

NewsLetter

ニューズレター（10月）

No. 329 (2018. 10. 22)

工夫ある経営で頑張っている中小企業（3件）

1頁

○コンセプトや想いの詰まった、高品質なスポーツチームのロゴマークを制作

（ミル株式会社・北区）

○「体のケア」と「心のケア」で、赤ちゃん誕生までサポート～鍼灸師、心理相談員の資格と、ご自身の不妊治療経験で営む不妊治療～（宇都宮鍼灸良導絡院・都島区）

○データ制作をもっと簡単に、もっと分かり易く、もっと手軽に！～ものづくり補助金と持続化補助金を活用した取り組み～（株式会社テックメイト・東住吉区）

小規模企業の景況（平成30年7～9月）

5頁

工夫ある経営で頑張っている中小企業

コンセプトや想いの詰まった、高品質なスポーツチームのロゴマークを制作

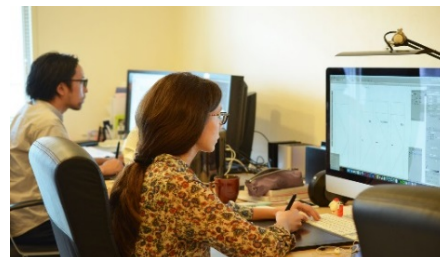


ミル株式会社（所在地：大阪市北区鶴野町4-A725 代表者：春日 崇喜氏 TEL：06-6147-6095 URL：<http://mill-inc.co.jp>）は、グラフィックデザイン、映像、空間サイン、WEB、ブランディング等、デザイン業務を中心とした事業を行っている。

近年の健康志向、また2020年の東京オリンピックに向け、スポーツの需要がさらなる高まりを見せているなか、同社が「スポーツにデザインを」のコンセプトで2017年より新たにスタートさせたスポーツデザイン事業が、「スポーツグラフィカ（Sports Graphica）」（URL=<https://sports-graphica.com>）というサービスである。同サービスは、アマチュアチームが独自のチームロゴを持つため、スポーツチームのロゴマークデザイン制作業務を新サービスとして集約し、リリースしたもの。野球、サッカー、バスケットボールなどの人気スポーツだけではなく、競技人口が少ないマイナーなスポーツや、近年流行の兆しを見せているコンピューターゲーム上で競技を行うeスポーツチームなど、あらゆるスポーツチームに対応しており、社会人、大学、高校、子供世代まで、幅広い層のチームからデザインを受注している。

春日代表によると、アマチュアのスポーツチームでは、チームのロゴマーク制作に予算を準備す

るのが難しいため、ユニフォーム等のオーダー時にテンプレートを利用するなどして、できるだけ費用をかけずにロゴマークを作ることが多い。そのため、所属チームがプロチームのような“コンセプトや想いを詰め込んだ愛着の持てる独自のロゴマーク”を割安かつ安心して発注できる同サービスは、そうしたアマチュアスポーツチームに重宝されている。



ある小学生チームではロゴマークを制作後、選手の意欲も上がり、部員が増えたという。

同サービスでは、デザイン制作前に丁寧なヒアリングを実施することで、“チームの想いを込めた愛着の持てるチームロゴマーク”となるよう制作し、データ（イラストレーター形式、JPG形式等）を納品するようにしている。クライアントは納品されたチームロゴデータを使用して、試合用ユニフォーム、練習用シャツ、ソーシャルメディア（SNS）のアイコンとして利用することができる。同社がデザイン専門の会社であるため、オプションで印刷物のデザインやWEB制作にも対応することも可能である。

オプションとして特に人気が高いのが、チームの監督、コーチのための名刺である。「名刺交換の際にしっかり覚えてもらえた」「ブランディング面で効果があり、インターネット上での交流が増えた」「練習試合が組みやすくなった。その結果としてチームが強くなった」等の声を監督、コーチの方々からいただいているとのこと。

またeスポーツ分野では、日本国内のみならず海外マーケットも視野に入れ、外国人スタッフを雇用して海外からの受注準備も進めている。同社の今後の展開に期待したい。

（北支部）

「体のケア」と「心のケア」で、赤ちゃん誕生までサポート ～ 鍼灸師、心理相談員の資格と、ご自身の不妊治療経験で営む不妊治療 ～



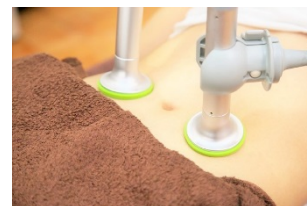
宇都宮鍼灸良導絡院（住所：大阪市都島区都島本通 2-14-9 2階 代表：宇都宮 泰子 氏 TEL：06-6978-4917）は、不妊鍼灸をメインとした鍼灸院である。宇都宮代表の祖父の代から母へ、そして宇都宮代表へと受け継がれた、はり師、きゅう師の確かな技術をもつ。また、アロマセラピスト、産業カウンセラー、キャリアコンサルタントの資格も持ち、心身ともに整えるスペシャリストの宇都宮代表が、ご自身の5年にわたる不妊治療の経験を経て開院に至った鍼灸院である。

同院の特徴は、体と心の両方の不調をじっくりと整えられることにある。

宇都宮代表は、新しい治療法、器具等について調べ、患者様のためになるものを取り入れるように常に情報収集をしている。従来からの電気治療に加えて、最新のレーザー治療器を取り入れ、卵巣機能改善、子宮機能改善が必要な方に勧めている。

また、患者様の日常的に抱えている体の不調、首こり、肩こり、足の冷えやむくみ、腰痛などを確

認し、さらに睡眠の質（眠りの浅さ、寝つきの悪さ）など普段の生活習慣もヒアリングし、一つひとつ整えられるように患者様にあった施術を提案する。不妊整体による骨盤の歪みの矯正、腰痛など痛み、冷え、むくみの改善や、患者様がご自身でできるセルフお灸講座や、ヨガ講座など、ライフスタイルに合わせて、無理なく続けていける方法を患者様と相談し提供している。



そして、同院のもう一つの特長は心の調子も整えられること。誰かに相談したいけれど、自分の体のことをなかなか人には話しづらいと一人で抱え込んでいる方。または、不妊治療に疲れ、ストレスを抱えてしまっ

ている方。そのような方でも、同じ不妊治療の経験をしている宇都宮代表には患者様も話しやすい。さらに産業カウンセラー、キャリアコンサルタント、心理相談員の確かな知識で疲れた心を整え、明るい気持ちで不妊治療に取り組んでもらえるように心のケアも行っている。



同院では今後、夫婦で不妊治療に取り組める鍼灸院として、さらにこうした取り組みを充実させていきたいと考えている。不妊治療に取り組まれるのは女性の方が多く、やはり同院でも患者様は女性客が大半を占めている。ぜひ、夫婦で一緒に来院してもらい、夫婦と一緒に体と心の調子を整えて、そして、一緒に赤ちゃん誕生の喜びを感じてもらえる鍼灸院でありたいと、さらなる成長に向けて取り組んでいる。

(東支部)

データ制作をもっと簡単に、もっと分かり易く、もっと手軽に！ ～ものづくり補助金と持続化補助金を活用した取り組み～

株式会社テックメイト（所在地：大阪市東住吉区湯里 6-14-9 代表取締役：舟坂 広一 氏 TEL：06-6702-1467 URL：<https://www.goodjob-dtp.jp>）は、1966年から製版業を営んでいた家業のDTP部門として1983年に設立、DTP組版（DTPとはDesk Top Publishingの略語。一般的には卓上出版と言われている）を主力事業とする印刷業者である。DTP組版では、書籍等の編集に際して行う割付作業をデータ化し、版下や印刷物を直接出力できるデータ形式で作成、加工を行う。そのなかでも同社は、主に専門性の高い学習参考書、医学、金融関係といった業界のDTPを制作している。同社の強みは、組版、システム、ソフト、編集、製版、印刷に精通した経験豊富なDTPオペレーターが複数おり、高品質かつ短納期が可能なこと。DTPは主にパソコンを利用して制作することから、パソコンスキルがあれば簡単ではないかと思われがちである。しかし、実際に制作現場を見ていただければ、その考えが全



く違うことが理解いただけるのではないかと思います。DTP オペレーターは、単に組版の工程を作業するだけではなく、次工程である各種出力について高い専門性を保持していることが求められる。例えば、製作すべきデータが印刷用出力に耐えられるものかどうかを検証した上で、同社に蓄積されている膨大な DTP 関連のノウハウを十分に使いこなすスキルが必要とされる。そうした DTP オペレーターの確かな技術に加え、同社が設立前から家業で生産していた製版フィルムの製作に始まる長年の実績と、そこで培われたノウハウや品質によって今日の顧客との信頼関係が構築されてきたことは特筆すべきである。同社が作成したデータは、精度が優れ、完成後の修正、変更、流用が容易で

安定した運用が可能であるため、同社では業界でも高い評価を得ており、学習参考書関係等の DTP 制作依頼をはじめとした同社の業績に繋がっている。

5 年前から舟坂社長はこのような専門性の高い同社の DTP 制作ノウハウを、一般顧客向けに活用できないかと考えるようになった。そこで、「平成 25 年度補正中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業」において学習者向け個別対応問題集の半自動出力に取り組んだ。これにより、一般顧客向け製本加工の短納期小ロット一貫生産が可能となった。また、「平成 26 年度補正小規模事業者持続化補助金」においては、DTP 通販の全国展開に取り組み、着実に事業の幅を拡げている。このような取り組みが評価され、昨年度、大阪で開催された「中小企業 新ものづくり・新サービス展」に同社は選出され出展した。そして、本年度は 12 月 11 日～13 日に東京ビックサイトで開催される同展にも、引き続き出展する予定である。

現在、舟坂社長は新たな取り組みとして、「ものづくり補助金」で取り組んだ個別対応の半自動出力技術と、「持続化補助金」で取り組んだ DTP 通販の全国展開の内容を掛け合わせた新サービスとして、「かんたん会社案内」のサービス開始を検討している。簡単に言えば、会社案内の作成工程を省力化し、短納期と低価格を実現するサービスである。もちろん、小ロットの受注も可能である。舟坂社長は「印刷を含めた情報発信やデータ制作は、誰でも発注ができるよう、もっとシンプルで身近なものにしたい」と語る。これは、「データ制作をもっと簡単に、もっと分かりやすく、もっと手軽に求められる環境をつくり、社会に貢献する」という同社の経営理念を礎とした言葉である。今後の同社の事業展開と益々の発展、成長に期待している。



(南支部)

小規模企業の景況

(平成30年7～9月期)

大阪商工会議所による小規模企業の景況調査(四半期毎)平成30年7～9月期の結果概要は以下の通り。今期(平成30年7～9月期)の業況は、これまでの緩やかな改善基調に一服感が見られる。業況DI値は前回調査から7.4ポイント悪化、売上額DI値、資金繰りDI値、従業員DI値もそれぞれ悪化した。「経営上の問題点」では、「従業員の確保難」がサービス業では5期連続で上位となったほか、従業員DI値でも3.5ポイント悪化し、従業員数の不足感が続いている。

1. 今期(平成30年7～9月期)の状況

【売上額】今期(平成30年7～9月期)の売上額DI値(全産業)は、前回調査(平成30年4～6月期)の(▲11.8)から8.7ポイント悪化し、▲20.5となった。業種別では前回調査から、製造業が横ばい、卸売業が14.1ポイント、小売業が14.5ポイント、サービス業が7.5ポイントそれぞれ悪化した。

【資金繰り】今期の資金繰りDI値(全産業)は、前回調査(▲9.7)から4.3ポイント悪化し、▲14.0となった。業種別では前回調査から、サービス業が0.1ポイント改善し、製造業が8.3ポイント、卸売業が7.0ポイント、小売業が2.9ポイントそれぞれ悪化した。

【業況】今期の業況DI値(全産業)は、前回調査(▲14.5)から7.4ポイント悪化し、▲21.9となった。業種別では前回調査から、製造業が9.7ポイント、卸売業が4.0ポイント、小売業が5.8ポイント、サービス業が9.8ポイントそれぞれ悪化した。

【従業員】今期の従業員DI値(全産業)は、前回調査(▲17.0)から3.5ポイント悪化し、▲20.5となった。業種別では前回調査から、製造業が横ばい、卸売業が8.6ポイント、小売業が4.3ポイント、サービス業が1.8ポイントそれぞれ悪化した。

2. 来期(平成30年10～12月期)の予想

来期(平成30年10～12月期)の全産業の予想DI値は、売上額▲21.9、資金繰り▲14.7、業況▲19.9となった。

3. 経営上の問題点

第1位は、製造業、卸売業、小売業が「需要の停滞」、サービス業が「利用者ニーズの変化への対応」となった。

※DI値とは……ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、本調査では前年同期(平成29年7月～9月期)と比較して売上額、業況、資金繰りなどが「増加」「好転」したなどとする企業割合から、「減少」「悪化」したなどとする企業割合を差し引いた値である。

本件担当：大阪商工会議所 中小企業振興部 経営相談室 06-6944-6451

【調査の概要】

- ・調査名：第153回中小企業景況調査（中小企業庁・中小企業基盤整備機構）
 - ・調査時期：平成30年8月22日～9月1日（前回：平成30年5月23日～6月1日）
 - ・調査方法：経営指導員による、調査票に基づく聴取り調査
 - ・調査対象：大阪市内の中小企業・小規模事業者
 - ※ 全国7,988件中、大阪商工会議所分324件。
 - ※ 本紙では、大阪商工会議所分のうちとくに小規模事業者（従業員：製造業20人以下、商業・サービス業5人以下）292件について取りまとめた。
- 〔製造業72件、卸売業70件、小売業69件、サービス業81件〕

■DI値推移（全産業）

	150回調査	151回調査	152回調査 (前回)		153回調査 (今回)	
	H29(2017年) 10～12月期	H30(2018年) 1～3月期	H30(2018年) 4～6月期	H30(2018年) 7～9月期	H30(2018年) 7～9月期	H30(2018年) 10～12月期
売上額（増-減）	-17.1	-13.5	-11.8	-5.2	-20.5	-21.9
資金繰り（好-悪）	-18.1	-10.8	-9.7	-7.6	-14.0	-14.7
業況（好-悪）	-18.1	-12.8	-14.5	-5.2	-21.9	-19.9
従業員（過-不）	-19.6	-18.4	-17.0	-	-20.5	

■経営上の問題点

順位	製造業	件数	卸売業	件数	小売業	件数	サービス業	件数
1位	需要の停滞 →	13 (9)	需要の停滞 →	18 (19)	需要の停滞 ↑	14 (10)	利用者ニーズの 変化への対応 →	15 (16)
2位	原材料価格の上昇 ↑	8 (6)	仕入単価の上昇 →	15 (10)	大型店・中型店の 進出による競争 の激化 ↓	13 (16)	需要の停滞 →	13 (9)
3位	製品（加工）単 価の低下・上昇 難 ↓ 製品ニーズの 変化への対応 ↑ 生産設備の不 足・老朽化 ↑	7 (9) 7 (8) 7 (6)	販売単価の低 下・上昇難 →	5 (8)	消費者ニーズの 変化への対応 ↓	9 (12)	従業員の確保難 ↓	9 (9)

[注]（ ）内は前回（平成30年4～6月期）調査結果

↑＝前回より高順位

→＝前回と同順位

↓＝前回より低順位

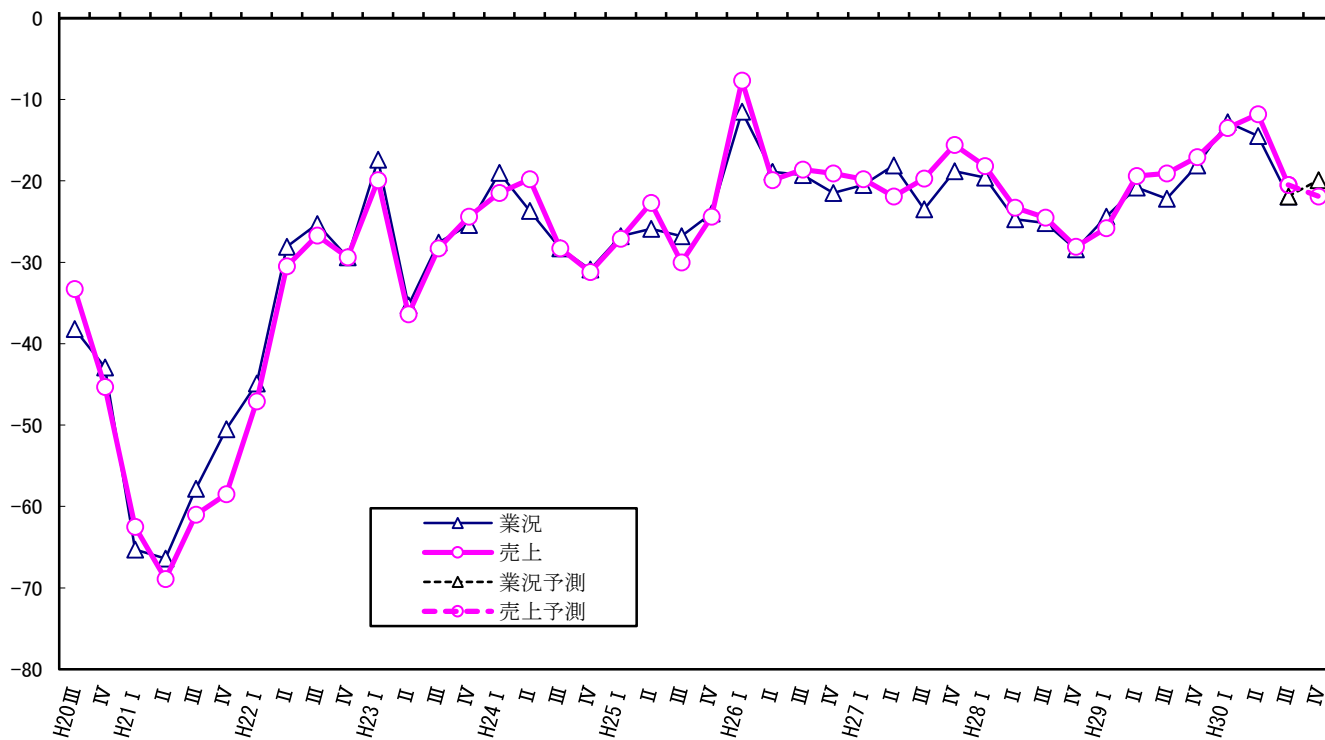
■ 状況比較表（業種別）

項目	業種	今期の状況(7~9月期)				前回(4~6月期)からの推移	来期の予想(10~12月期)			
		増加	不変	減少	増-減		増加	不変	減少	増-減
売上額										
	製造業	29.2	40.3	30.6	▲ 1.4	0.0	13.9	52.8	33.3	▲ 19.4
	卸売業	15.7	40.0	44.3	▲ 28.6	▲ 14.1	20.0	37.1	41.4	▲ 21.4
	小売業	10.1	30.4	59.4	▲ 49.3	▲ 14.5	17.4	33.3	47.8	▲ 30.4
	サービス業	28.4	37.0	34.6	▲ 6.2	▲ 7.5	21.0	40.7	38.3	▲ 17.3
	合計	21.2	37.0	41.8	▲ 20.5	▲ 8.7	18.2	41.1	40.1	▲ 21.9
	前回	22.1	43.9	33.9	▲ 11.8		19.7	55.4	24.9	▲ 5.2
資金繰り		好転	不変	悪化	好-悪		好転	不変	悪化	好-悪
	製造業	9.7	72.2	18.1	▲ 8.3	▲ 8.3	2.8	77.8	19.4	▲ 16.7
	卸売業	2.9	75.7	21.4	▲ 18.6	▲ 7.0	4.3	78.6	15.7	▲ 11.4
	小売業	7.2	59.4	31.9	▲ 24.6	▲ 2.9	4.3	65.2	27.5	▲ 23.2
	サービス業	11.1	67.9	17.3	▲ 6.2	0.1	8.6	69.1	17.3	▲ 8.6
	合計	7.9	68.8	21.9	▲ 14.0	▲ 4.3	5.1	72.6	19.9	▲ 14.7
	前回	8.7	70.9	18.3	▲ 9.7		8.3	74.0	15.9	▲ 7.6
業況		好転	不変	悪化	好-悪		好転	不変	悪化	好-悪
	製造業	18.1	55.6	26.4	▲ 8.3	▲ 9.7	9.7	61.1	27.8	▲ 18.1
	卸売業	8.6	57.1	32.9	▲ 24.3	▲ 4.0	4.3	64.3	27.1	▲ 22.9
	小売業	5.8	44.9	49.3	▲ 43.5	▲ 5.8	5.8	49.3	36.2	▲ 30.4
	サービス業	16.0	54.3	29.6	▲ 13.6	▲ 9.8	16.0	56.8	25.9	▲ 9.9
	合計	12.3	53.1	34.2	▲ 21.9	▲ 7.4	9.2	57.9	29.1	▲ 19.9
	前回	14.2	57.1	28.7	▲ 14.5		15.9	62.3	21.1	▲ 5.2
従業員		過剰	適正	不足	過-不					
	製造業	1.4	72.2	25.0	▲ 23.6	0.0				
	卸売業	1.4	80.0	14.3	▲ 12.9	▲ 8.6				
	小売業	2.9	68.1	15.9	▲ 13.0	▲ 4.3				
	サービス業	3.7	58.0	34.6	▲ 30.9	▲ 1.8				
	合計	2.4	69.2	22.9	▲ 20.5	▲ 3.5				
	前回	3.1	70.6	20.1	▲ 17.0					

「今期の状況（除従業員）」は平成30年7~9月期状況であり、前年同期の平成29年7~9月期との比較。来期の予想は平成30年10~12月期予想であり、平成29年10~12月期との比較である。

「前回」欄は平成30年4~6月期調査の数字。従業員は、過去との比較ではなく、業務量に照らした過不足。

■景況グラフ（売上額・業況）



※表示値＝D I（増加・好転－減少・悪化）値

※ I 期=1-3月、II 期=4-6月、III 期=7-9月、IV 期=10-12月

※平成30年IV期は予想値

大阪商工会議所 支部

北	支	部	〒530-0047 大阪市北区西天満5-1-1 ザ・セヤマビル3階 (地下鉄「南森町」、JR「大阪天満宮」) 管轄区:淀川、東淀川、西淀川、北、福島	TEL:06-6130-5112 FAX:06-6130-5113				
東	支	部	〒534-0024 大阪市都島区東野田町4-6-22 ニッセイ京橋ビル2階 (JR・京阪・地下鉄「京橋」) 管轄区:都島、旭、城東、鶴見、東成、生野	TEL:06-6358-6111 FAX:06-6358-6333				
中	央	支	部	〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-8 大阪商工会議所ビル2階 (地下鉄「谷町四丁目」「堺筋本町」) 管轄区:中央	TEL:06-6944-6433 FAX:06-6944-6434			
西	支	部	〒550-0012 大阪市西区立売堀4-2-21 銀泉阿波座ビル1階 (地下鉄「阿波座」) 管轄区:此花、西、港、大正、浪速、西成	TEL:06-6539-1666 FAX:06-6539-1668				
南	支	部	〒543-0056 大阪市天王寺区堀越町13-18 銀泉天王寺ビル5階 (地下鉄・JR「天王寺」、阪堺「天王寺駅前」、近鉄「大阪阿部野橋」) 管轄区:天王寺、阿倍野、東住吉、平野、住之江、住吉	TEL:06-6771-2211 FAX:06-6771-2257				
中	小	企	業	振	興	部	〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-8	TEL:06-6944-6451 FAX:06-6944-6565



たんと繁盛

大阪商工会議所は、2017年4月から3年間、事業運営の基本となるビジョン「たんと繁盛 大阪アクション〜最前線×最先端で、日本とアジアを牽引〜」に沿って様々な事業に取り組みます。“ビジネス・ホームドクター”である経営指導員が、地域商工業に活力あふれる「大阪」をつくりだすための支援をします。